

★終業式が行われました(2014.3.19)



3月19日(水)、平成25年度終業式が行われました。長いようで短かった1年、さまざまな思いで迎えた終業式だったのではないのでしょうか。終業式後は、各分掌の長の先生方(教務部・進路指導部・生徒部・企画部)から新年度に向かっての心構え、春休み中の過ごし方などについてお話がありました。



その後、伝達表彰も行われました。



- ・「英単語テスト」「計算力テスト」において、1年を通して満点だった者を称える「パーフェクト賞」（漢字テストでは、残念ながら該当者なし）
  - ・読書感想文コンクール入賞者
  - ・男子陸上部・女子陸上部 駅伝大会上位入賞
- 以上の該当者の皆さん、おめでとうございます。

## ★卒業式(2014.3.1)



山田高等学校平成 25 年度卒業式が執り行われました。普通科 120 名(全日制の課程 111 名・定時制の課程 9 名)・商業科 21 名がこの山田高校を無事に卒業し、巣立っていくこととなりました。式は始終肅然とした雰囲気で行われました。卒業生たちも立派で、素晴らしい卒業式になりました。











### ★卒業式前日(2014.2.28)

明日、高知県下の公立高校では、一斉に卒業式が執り行われる予定です。山田高校でも卒業式に向け、一日準備と予行とが行われました。





放課後も、3年生の教室の飾り付けをする献身的な生徒の姿がたくさん見られました。伝統的に、2年生やマンガ部員たちが飾り付けを担当することになっているのですが、卒業生たちに喜んでもらおうと、明るく積極的に、そしてなにより楽しんで作業する姿に、「山高生っていいなあ」という思いにさせられました。

本番の式でも、気持ちよく送り出すことができればいいですね。

## ★総合学習・オープン講座(2014.2.12)

オープン講座とは、山田高校の先生方が普段の授業や立場を離れて、「こんなことを教えてみたかった」「こんなことを知っていれば、人生が豊かになるかも」といった、生徒の皆さんに伝えたいことを伝える特別講座です。

先生方自身の経験や趣味・特技、考え方、教科に関連することを聴くことによって、生徒の皆さんにはより幅広い視点から、自己の在り方・生き方や進路を考えるきっかけとしてもらうことを目的に行われています。

今年度も、タイトルを見るだけでどれを聴こうか迷ってしまうような、個性的で興味深い講座が揃いました。

そのタイトルは、以下です。

- 知って役立つ日常マナーの常識～社会に出て恥をかかないために～
- 接客&おもてなし
- 今の自分を知ろう！～動物エゴグラム～
- 『コトバ』について話をしよう
- 人間観察のススメ～人間は空想の生き物だ！～
- セルフ・プロデュース～なりたい自分になるために～
- コミュニケーション能力について
- 海外旅行の薦め
- オリンピックへの道
- スペインを知り、スペインを感じる ～Sorry,I speak only English.～
- “My American Life”
- 家族の大切さ～9人兄弟の6番目の立場から～
- 音楽教育におけるピアノ演奏法入門

教頭先生はじめ各教科の先生方が、様々な手法を用いたお話を展開され、どの講座も興味深くためになるものでした。生徒たちも真剣に、あるいは楽しんで話に聴き入っていました。









★1年生修学旅行(4)(2014.1.27)



1月24日(金)に修学旅行団が無事高知龍馬空港に戻ってきてから週が明けました。月曜日、1年生は皆元気に登校しています。大きな怪我や病気、トラブルもなく、大きな学校行

事をひとつ終えることができました。

修学旅行団からの報告によりますと、最終日はディズニーリゾートを満喫し、ですが集合時間には全員がきちんと揃うことができ、羽田空港でも買い物をして、両手にお土産をかかえての帰高となったそうです。修学旅行「解散式」は羽田空港で行われ、高知龍馬空港では着いた生徒から帰宅したということです。



今回の研修では、1年団としていくつかのことを目標に掲げていましたが、その中でも「挨拶」「時間厳守」「人の話を聴く」ということに関しては、かなり成長できたということでした。確かに、久しぶりに登校してきた1年生たちの顔つきが、どことなくたくましく、頼もしく感じられます。それぞれに、一生の思い出に残る修学旅行となったことと思います。





★1年生修学旅行(3)(2014.1.24)







修学旅行3日目、4日目の写真です。

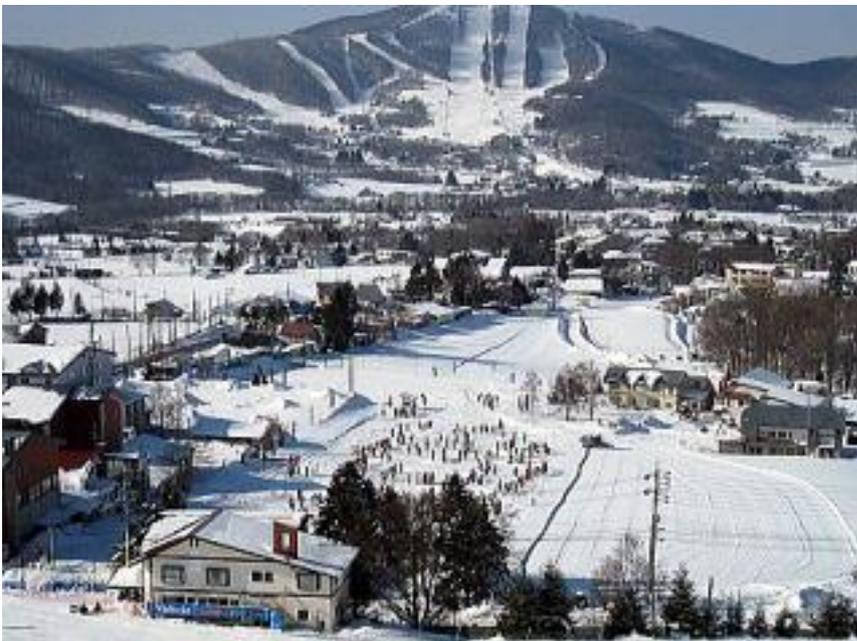
3日目(スキー2日目)は、「まがる」「とまる」がコントロールできるようになってきて、スキーがどんどん楽しくなってきたようです。インストラクターの方のご指導が丁寧で、上達が早かったのも、楽しめた理由と考えられます。体調不良などでスキーを棄権した生徒は、引率の先生・ホテルの方と近隣の観光をゆっくり行ったそうです。ホテルの食事は豪華で量も多く、食べ過ぎが心配される程だとか・・・

そして迎えた4日目、午前中のスキー教室と閉校式を終え、関東方面へ向け、バス移動となりました。東京の夕食会場のホテルへは順調に着き、バイキング料理を堪能して、千葉の宿泊ホテルに無事到着したということで、すべて予定通り日程を終えています。



インストラクター・ホテルの方々・バス会社や添乗員等、関わってくださっている方々に恵まれ、天候も概ねよく、幸運続きでスキー研修を終えられて本当によかったと思います。最終日の 24 日は生徒たちが楽しみにしているディズニーリゾートです。修学旅行「研修」だということを常に頭に置いて、気を抜かず、でも思いっきり満喫してきてほしいと思います。

★1年生修学旅行(2)(2014.1.22)





現地から届いた、2日目の写真です。

見たこともないような雪景色を前にして、解放感でいっぱいの生徒たち一人一人の顔が浮かんでくるような気がします。生徒たちの感想はさまざまで、疲れた、寒い、暑い、めちゃくちゃ楽しい、など・・・ただし前日の移動の疲れが全体的に残っている様子で、夜しっかりと休養が取れていることを願います。

スキー教室のインストラクターの方からいただいたお褒めの言葉があります。「みんなやさしくて、遅れている子をちゃんと待ってあげたり、こけたら遠くまで助けに行き行ってあげたりしている」とのことです。そんな情景を思い浮かべて、心に灯が点りました。1年生のみんなが、そのやさしい気持ちをずっと持ち続けてくれるといいですね。

## ★1年生修学旅行(1)(2014.1.21)



1月20日(月)～24日(金)、山高1年生は修学旅行へ行っています。初日の様子について、写真とメッセージとが現地から早速届きました。

メッセージによると、1日目の旅程はとても順調だったようです。朝、高知龍馬空港から羽田へ、(機内から富士山が見えたとのこと)羽田に到着してバスでスカイツリーへ、そしてまたバスに乗って長野県の菅平へ。



現地は風もなく、穏やかな天候だそうです。長時間の移動が続いて疲れもあったかと思いますが、無事1日目を終えたとの報告に、教職員一同ほっとしています。また現地からメッセージ等が届き次第、順次更新していきたいと考えています。

### ★英語ディベート大会優勝報告(2014.1.16)



ご報告が遅くなりましたが、昨年12月15日に高知西高校で行われた「第3回よさこいカップ」に、本校2年生の秋山くん明石くん井手くん伊藤くんが出場し、優勝することができました。本大会は公立高校(英語科を除く)の1、2年生が出場することのできる、英語のディベート大会です。今年度は県内11校(安芸、高知南、高知追手前、高知丸の内、高知小津、高知西、四万十、中村、宿毛、追手前吾北、山田)から15チームが参加しました。山田高校は初出場でしたが、4名が協力し合い、見事優勝トロフィーを手にする事ができました。



優勝された生徒のみなさん、生徒たちとともに闘われた担当の先生、準備やご指導おつかれさまでした。本当におめでとうございます。

### ★芸術三科合同発表会の様子(2014.1.14)

おかげさまで、今年度も山田高校芸術三科合同発表会が、盛況のうちに幕を閉じました。三連休中にもたくさんの方に足をお運びいただき、期間中延べ 550 人もの来場者がありました。

1/11(土)の音楽発表、1/8(水)~13(月)の書道・美術作品展示会で、それぞれ生徒たちは日頃の芸術の授業への取り組みや成果を発揮することができました。「疾走」の字を表現した書道作品に対する、「本当に疾走しているみたい」という声、「高校生の作品展として、上等ではないですか」というお言葉。そういったお言葉のひとつひとつが、生徒たちの励みになります。

ご来場くださった方々、ご協力いただいた方々へこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。







★芸術三科合同発表会のお知らせ(2013.12.25)



「第 23 回山田高校芸術三科合同発表会」が、来年 1 月に行われます。芸術三科目(音楽・美術・書道)それぞれの選択生徒たちが、日頃の授業の成果を発表します。

●平成 26 年 1 月 8 日(水)～13 日(月)、香美市立美術館にて書道・美術作品の展示会

●平成 26 年 1 月 11 日(土)香美市中央公民館ホールにて音楽発表会(13:00 開演)

という日程です。入場は無料です。お時間のある方はぜひ足をお運びください。【※以下の写真は、昨年の発表会の様子です。】







## ★2 学期授業最終日(2013.12.20)

2 学期の授業が、今日ですべて終了しました。2 学期にはさまざまな行事がありました。また、落ち着いて学業や部活動に取り組むことのできる、良い時季でもありました。山高生の皆さんにとっては、どんな 2 学期だったでしょうか。本当の意味で 2 学期が終了するのは、24 日(大掃除・終業式)ですが、それぞれの 2 学期、あるいは今年を振り返り、充実した気持ちで新しい年を迎えられると良いですね。

さて、図書室はただ今「冬休み特別貸し出し期間」で、冬休み明けまで、一人何冊でも本を借りられる期間としています。クリスマスバージョンになっていますので、生徒の皆さんにはぜひ、「クリスマスをさがしに」足を運んでもらいたいと思います。





★ホームマッチ冬の陣(2013.12.13)





12月13(金)「ホームマッチ冬の陣」が行われました。3年生にとっては最後のホームマッチ。どのホームも、プレー、応援に力がこもっていました。競技は男女バレーボール、ソフトボール、ジェンガの3種目です。

総合優勝がまさかの1年生ホーム…！！という番狂わせもありながら、完全燃焼の1日でした。どのホームも団結を強めることができたことと思います。ホームマッチ閉会式後、女子陸上部全国大会壮行式が執り行われました。第1回大会から25回連続出場校というのは、全国でも山田高校のほかにもう一校しかないそうです。



どの学校も、毎年毎年、必ずしも優秀な選手を育成できるわけではない、その中で、そのときそのときの選手たちが懸命に頑張り、先輩たちの思いを支えに、まさに「たすきをつないで」成し遂げたことだ、と校長先生のお言葉にありました。そして、代表生徒の、「ここにいる生徒の皆さんや先生方、控えの選手、応援してくださっているすべての方々の応援を力に、ともに闘ってきます」という力強い挨拶がありました。女子陸上部の皆さん、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮できるよう、山田高校生徒・教職員一同祈っています。

### ★動物解剖体験(2013.12.8)

12月8日(日)9:00～科学実験室において、「動物解剖体験事業」が行われました。NPO 四国自然史科学研究センターのご協力のもと、希望生徒39名皆、16:50の終了時間まで、1日真剣に取り組みました。動物はタヌキ3体、アナグマ2体、チョウセンイタチ1体(いずれも事故死した野生動物)で、午前は身体測定と記録、お昼をはさんで開腹作業が行われました。体格測定、内臓の観察、筋肉・内臓からの組織標本の採取、骨格標本の作製を通し

て、個体の死因やその生息環境の推定方法を学びました。解剖からそれほどさまざまな情報が得られるとは…と、生徒にとっては驚きの連続だったようです。生物の授業で学習した知識を体験的に裏付ける、滅多とない貴重な体験となりました。参加生徒は主に医療・看護系希望でしたが、実習後のアンケートや感想を見ると、それぞれが意欲的に取り組むことができ、たいへん充実した実習にできたことが伺えます。



☆以下生徒の感想より☆

- 私は看護師になるにあたって、内臓などをリアルに見、内臓の位置などを把握できるかを確かめたいと思って参加しました。解剖することにあまり抵抗がなく、自分でびっくりしたとともに、内臓を見た瞬間すごい神秘的なものを見たという気持ちが強かったです。本当に貴重な体験ができました。骨が折れているところから、事故の様子が頭に浮かんできて、なんだかかわいそうになりました。全体的に楽しかった！！(3年女子)
- 最初は臭くて臭くて、吐きそうでもう無理かと思っていたけれど、肉をすぐのが楽しかったです。でも集中しすぎて疲れました。(2年女子)
- 今まで教科書などでしか解剖されているところを見たことがなくて、最初はかなり衝撃を受けました。しかし、実際に自分の手で解剖を行い、そして自分の目で見ることによって、本じゃわからないことがたくさんわかり、またこれから先も専門学校で解剖の授業があるのでとても参考になりました。この体験は一生役に立つものだと思います。ありがとうございました。(3年男子)
- 頭の中でイメージしていたのとはほとんど違って、参加して本当に良かったです。新しい発見がたくさんできたので自分のためになりました。次また機会があれば絶対参加したいと思います。(1年女子)

## ★防災避難訓練を行いました(2013.12.5)

今年度2度目の防災避難訓練が、期末試験最終日の試験後に行われました。地震と地震による火災発生を想定して、グラウンドへの避難行動・消火訓練・シューター訓練の3本立てでした。

グラウンドへの避難行動では、生徒・教職員とも迅速な行動をとることができ、第1回目を大幅に上回るタイムで集合することができました。消防署の方から注意点などがあり、続いて消火器(訓練用は中身が水ですが)を用いての消火訓練に移りました。その後はシューター訓練です。各ホームの代表者が、3階の高さからシューターで滑り降りてきます。上から見るとかなりの高さで、代表者以外は皆、息をのんで見ていました。

今回の訓練を基礎とし、実際の災害時に応用できるよう、各人しっかりと意識を持ちたいと思います。





### ★職業別講話(2013.11.27)

11月27日(水)1年生の総合的な学習の時間で、「職業別講話」を行いました。4人の講師の方をお招きし、職業意識を高めたり、将来の進路選択に役立てようとしたりすることを目的に、「社会で働くとは」「仕事の楽しさ、難しさ」など職業に関する様々なお話をしていた

だきました。







以下は、講話を聞いた生徒の感想です。

★医者の方が普段どんなことをしているかとかが分かってよかった。在宅診療は大変なこともあるし、医療の仕事に就くまでも大変だろうけどやりがいのある仕事だと改めて思った。私は作業療法士とか言語聴覚士とかを考えているけど、今回の話もとてもためになった。  
(野市町 鈴木内科医師・中山先生のお話を聞いて)

★私は話を聞く前から日本航空にすごく興味があって、ずっとわくわくしていました。話を聞いて知らないこともたくさん分かったし、自分の将来の参考になることも聞けたと思います。今回の話を聞いて、これからもっと日本航空のことについてくわしく知りたいと思ったし、将来の職業もまだ、悩んでいるけど航空関係の仕事をしたいな…という気持ちがまた大きくなってきました。これからも、自分の将来に向けて努力していこうと思いました。今日は本当にいいお話が聞けてとっても良かったです。(日本航空(株)高知支店 支店長・五十嵐さんのお話を聞いて)

★「知る、気づく、理解する」藤田さんが最初にいった一言です。どっかで聞いたことがあるような、ないような、どこかなつかしい気もするフレーズです。自分の状態を知り、どうすればいいか気づき、目標みたいなのを立てて理解する？という意味だった気がします。僕は今、音楽関係の仕事に就きたいので、そのために音楽関係の専門学校に入らなければなりません。その学校に入るためにはピアノが弾けないとダメと聞いたので、ピアノをします。藤田さんの講話を聞いてここまで考えられました。これからも将来のため頑張ります。  
(株)楽器堂 取締役営業部長・藤田さんのお話を聞いて)

★講話を聞いて、やっぱり今から進路のことを考えていった方が良いのが分かりました。人

間関係なども大変だけど、人を大切にすることを今から心がけていきたいです。そして、自分の就きたい仕事ができるように勉強をしっかりしたいです。就職しても安心はできないと言っていて、再就職は難しいと言っていたので、選ぶときはじっくり考えて選びたいと思いました。(サニーマート六泉寺店 接客サービス・小松さんのお話を聴いて)

## ★マラソン大会(2013.11.19)

11月19日(火)、校内マラソン大会が行われました。男子は約9キロメートル、女子は約8キロメートルのコースです。学年ごとにスタートをずらして出発し、折り返し地点で「確認印」を手の甲に書いてもらいます。そして来たコースをまた学校まで戻ります。大会後の閉会式では各学年男女別に、8位入賞者までの表彰が行われました。

最後に、「学校行事の中には苦しいものと容易いものがありますが、苦しいことは自分を成長させるのに必要なんだという気持ちで取り組んでもらいたいと思います」という校長先生のお言葉がありました。

今日のマラソン大会が、生徒の皆さんの成長の糧になっただろうことは、完走後の皆さんの清々しい表情と達成感にあふれた姿とに、十分に感じ取ることができました。











### ★自転車交通安全教室(2013.11.15)

11月15日(金)6・7限の時間、JA共済連、高知県警察本部、香美警察署、高知県教育委員会の協力のもと「スケアード・ストレイト方式による自転車安全教室」が実施されました。これは、再現スタントによって交通事故の危険性を疑似体験させ、交通安全への意識を高めるといふものです。

すぐ目の前で繰り広げられる、車一人形、車一自転車、自転車同士、自転車一歩行者、トラック一自転車とさまざまなパターンの事故のスタント。そのあまりの迫力、衝撃的な光景に、悲鳴が上がるほどでした。

事故は他人事だという気持ちがだれの心にもあると思います。ルール違反をしても、これぐらいは大丈夫という軽い気持ちもあるはずです。自転車は被害者にも加害者にもなる、危険性を秘めた軽車両なんだという言葉が、何度もありました。大事な人を失わないために、また大事な人に悲しい思いをさせないために、自らの行動を常に振り返りたいものです。







また去る11月13日(水)、2年生が人権LHとして、「車いすバスケットボールの観戦、および車いす体験」を行いました。迫力のあるプレー、次々と決まるシュートに、生徒の応援もだんだん熱気を帯びていきました。

その後、全員が車いすに乗り、走行する体験をしました。





### ★1年生総合学習・生徒会立会演説会(2013.11.6)

本年度9月17日、1年生は高知工科大学との連携授業で、「キャリア教育講話」を受講しました。各ホームに分かれ、それぞれ工科大学の先生方から「社会人・職業人として自立するための意欲・態度や能力を育成する」ことを目的とした講話を聴講するというものでした。

11月6日6限目の総合学習では、各ホームの代表生徒2名が、各々の受講した講話の内容について、パワーポイントを使用した発表を行いました。発表が終わった後には、工科大学からお越しくくださった佐藤先生・小林先生がご講評くださり、「制限時間内で要点をまとめて伝えるという、プレゼンテーションの要件を満たした、すばらしい発表ばかりでした」とのお言葉をいただきました。

他のホームが聴講した内容を共有することもでき、有意義なまとめとなりました。

# 1. 何をして喜ぶのか

人はさまざまなことから喜びを感じる。

与えられる	もらう 貰う
達成感 評価される	勝つ ほめられる テストの点
与える・愛する	友達ができる 感謝される 目録 教える



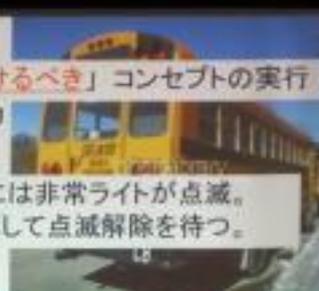
喜びにもレベルがある。より大きい喜びを味わうためには、成長して喜びを味わう力をつけなければいけない。

## コンセプト

～コンセプト～ 「弱い者を助けるべき」コンセプトの実行  
byアメリカ

### スクールバス

学童はバスに乗り降りする時には非常ライトが点滅。  
バス前後の全車線の車は停車して点滅解除を待つ。



### ハンディキャップ者用駐車場



もしそのルールを破ると……

信号無視より重い罰金！！！！







同日 7 限目は、後期生徒会立候補者立会演説会が行われました。山田高校を安全で過ごしやすい学校にするために、少しでも貢献したいという思いで集まった有志たちの、頼もしい演説が繰り広げられました。

★ホームデー(2013.11.1)

10月31日(木)、生徒たちの待ちに待ったホームデーがありました。1年生は、全ホーム一斉で物部川の河原に集合し、レクリエーションとバーベキューとを行いました。2、3年生は各ホーム、県内外のさまざまな場所へ…(例、香川県金毘羅参りと中野うどん学校、愛媛県別子銅山、岡山県鷺羽山ハイランド、香川県レオマワールド、高知県内ではボーリングと坂本竜馬記念館など)

どのホームも楽しんだようでしたが、これも好天に恵まれたおかげです。最高のホームデー日和になり、良かったと思います。









### ★読書週間(2013.10.28)

今週から読書週間です。

山田高校の図書室では、以前から図書委員お薦めの本を紹介したり、本屋大賞受賞作を陳列したり、富士山の世界遺産登録を記念して富士山関係の本を特集したりなどしています。

読書の秋、生徒の皆さんがますます図書に足を運んでくれるよう願っています。





## ★LH（2）（2013.10.23）

10月23日(水)、1年生と2年生とは、総合とLHの2時間を使って、それぞれ【職業人講話】(高知県大阪事務所・就職アドバイザー 前坂さん)、【大学等出張授業】(徳島文理大学・龍馬学園より7名の講師の先生方)を聴きました。お話を聴くまで、1年生にとって「就職」という言葉は遠いことのように思えてピンとこないものだったでしょうが、具体的な「就職までの道のり」や「大阪の企業に就職された先輩方の声」などが紹介され、聴き終える頃には「就職」がぐっと身近に感じられたに違いありません。2年生が受けた「大学の講義」は、内容によってはたいへんハイレベルのものもありましたが、それぞれ興味のある分野に分かれ、真剣に聴き入る生徒たちの姿が見られました。講師の先生方が、高校生に合わせてレベルを下げるのではなく、格調高さを保った講義をしてくださったおかげで、「大学」の雰囲気を十分に味わうことができたと思います。

一方、社会に出る日を目前に控えた3年生は、LHの時間に【高校生のための消費者研修講座】(四国労働金庫南国支店 大石さん)を聴きました。社会に出てから思わぬトラブルに巻き込まれないよう、主体的な消費者としてどう行動すべきなのか、何を知っておかなければならないのか、といったことを、分かりやすく噛み砕いた表現でお話してくださいました。

学年それぞれで内容は違いましたが、有意義な時間を過ごせたと思います。





★中間試験初日(2013.10.15)



今日から、4日間の中間試験が始まりました。放課後、普段の試験期間中ならば勉強する生徒の姿が学習室、図書室、教室などで見られるのですが、今日は台風26号が接近中と

ということで、生徒たちは早めに帰っていました。残り3日の試験も、悔いの残らないよう全力で取り組んでもらいたいものです。(普段は生徒の姿が見られる図書室ですが…)

## ★LH(ロングホームルーム)(2013.10.9)

毎週水曜日の7限目が、山田高校の「ロングホームルーム」の時間です。学級活動が主ですが、10月9日は、各学年に分かれて集会を行いました。1年生は、来年度のコース選択のための説明会、2年生は「人権講演」、3年生は学年集会。

普通科では、2年時に「国公立大学進学を目指すコース」と「その他の大学・各種専門学校・就職を目指すコース」とに分かれるため、1年生のうちに、どちらのコースに進むのかを決め、それぞれのコースに沿った科目を選択しなければなりません。コースや科目を選択する際のポイントについて教務部の先生から説明があり、生徒たちは真剣な面持ちでそれを聞いていました。

「人権講演」では【高知県教育センター教職研修部】三木さんが、ご自身の経験を交えた講演をしてくださいました。中学校で担任をされていたときにクラスで起きたいじめ、そのときの周囲の生徒たちの気づきや発した言葉などを具に、ありのままに語ってくださいました。そして「命」というものに抱くイメージや、そのイメージを抱くに至った経緯などが語られると、涙ぐむ生徒の姿も見られました。深くて胸を打たれるお話で、何度も心の中で反芻したいと個人的に思いました。生徒たちにも、講演の中のひとつの言葉でいいので、忘れないよう、心に刻んでおいてほしいと思います。





★清笑祭 2013 2日目(2013.10.5)

台風23号の影響で、2日目は朝からあいにくの雨でした。にも関わらず、たくさんの一般の方においでいただき、清笑祭はたいへんな盛り上がりを見せていました。





飲食を扱う店は長蛇の列ができ、ほとんどのホームで完売。PTA のバザーや喫茶コーナーも好評でした。縁日コーナーでは、遊びに来てくれた“ちびっこ”たちが大いに喜んでくれ、対応する生徒も思わず笑顔に。

無事に2日間を終えることができ、教職員・生徒一同、胸をなでおろしています。足元の悪い中をお越しくくださった皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





### ★清笑祭 2013 初日(2013.10.4)

10月4日(金)、山田高校では清笑祭の初日(校内発表のみ)が行われました。

開会式・合唱フェスティバル・CM コンテスト、そして各ホームの発表。中庭の飲食店では、唐揚げ・フランクフルトを始めとするボリューム系や、焼きそば・焼き鳥・たこ焼きなどの食事系、ふわふわかき氷やわたあめ・苺びす焼きといった甘いもの系まで様々ありま

した。校舎内での催し物も、各ホーム工夫を凝らしています。迷路&お化け屋敷では行列ができ、「怖すぎて、入口から1メートルの所で戻ってきた」と体験を話す生徒も。そのほか縁日でゲームに興じたり、宣伝のために校内を巡回したり。普段とはひと味もふた味もちがう、皆の伸び伸びとした表情が印象的でした。

もちろん文化部の発表も見応えがあります。書道展・美術展・華道展・写真展・漫画制作などを鑑賞すると、製作者の“新たな一面”を垣間見ることができます。喧騒に少し疲れたら、文芸部や茶道部の静かなスペースで、ほっとひと息つくこともできます。またお奨めなのが、『2013清笑祭』のパネルの前で撮影してくれる、写真部の「記念撮影」コーナーです。友人同士やグループ等で撮影すると、記念になること間違いなしです。

心配された天候も、もってくれて何よりでした。いよいよ一般公開となる5日(土)、PTAバザーやバンド演奏なども加わり、ますます盛り上がりを見せてくれることと期待しています。





### ★「卒業生講話」を行いました (2013.9.25)

本日の「総合的な学習の時間」では、4人の卒業生をお招きし、1・2年生約220名にお話をして頂きました。4人の卒業生は、数年前に卒業したばかりなので、生徒たちにとってはちょっと上の先輩という感じです。就職先や大学でのこと、高校時代のことなど身近な先

輩からのアドバイスに、生徒たちは真剣に聴き入っていました。きっと得るものがあったと思います。卒業生の、植田さん、松下さん、田島さん、上総さん、ありがとうございました。





★「ゑびす昭和横丁」に参加しました（2013.9.21～9.22）

土佐山田町商店街の空き店舗を利用して、昔懐かしいお店を再現した「ゑびす昭和横丁」。今年も山田高校は参加させて頂きました。商業科と生徒会が「清笑屋」という、射的や輪投げで遊んでもらうお店を、吹奏楽部が街角音楽隊として演奏を行いました。みなさま、楽しんでいただけましたか？





### ★タイムカプセル，発見！（2013.9.20）

山田高校の敷地内に、タイムカプセルが埋められているのをご存知ですか？正門を入れて左手の庭園内に（弓道場の近く）、斬新な形の記念碑があります。その上部のプレートには、「タイムカプセル 創立60周年記念学園祭 清笑祭イベント 2000年11月埋蔵 2020年発掘予定」と書かれています。埋められてから、もう13年がたっています。

発掘は7年後の2020年、そう東京オリンピックの年です。東京五輪の年には、タイムカプセルも発掘すること、と覚えておいてください。でも、一体に何が入っているのでしょうか？



★オープン・キャンパス報告会を開催しました (2013.9.18)

山田高校では、普通科の1・2年生全員が、夏休み中オープン・キャンパスに参加することになっています。今年も約220名が、県内外の大学・短大・専門学校18校のオープン・キャンパスに参加しました。今日の「総合的な学習の時間」では、各ホームで、自分の参加

した上級学校について他のクラスメートに紹介し、情報を共有しあう「オープンキャンパス報告会」が行われました。各ホームでは、質問等も多く出され、活発な意見交換がなされていました。



